

おれんじフェア

～ 認知症に寄り添う ～

認知症に関する映画の無料上映会 および 無料相談会

令和2年4月29日（水）12:00～16:00

新垣病院 コミュニティーホール

12:00

健康相談会 認知症相談

コロナウィルスの影響により
「おれんじフェア 2020」の開催を
中止させていただくことになりました。

ご了承の上、ご協力よろしく申し上げます。

令和2年3月18日

医療法人 卯の会 新垣病院



「監督・信友直子」は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。15歳で大学進学のために上京して以来、仲年まで東京暮らしを続けている。結婚し子どもに授かるの2年間を、両親は遠くから母が亡くなるまで待っている。

とんだ「私」に45歳の時、異が1人が見つかる。ゆめを捨てて6か月の旅を、ヨーロッパの愛憎で支える母。母の助けで人生最大の危機を乗り越えた「私」は、父と母の記憶を頼り始める。だが、フィッシャーを巡り、「私」は少しずつ母の姿に気づき始める。

病気が激化し苦悩する母。95歳で初めてリンパの癌をむき出し、仕事を辞めて実家に住むことになった。

「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の日常を描いたドキュメンタリー。2006年9月にテレビ放映された「私、サンデー」で全米にわたって放映され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2007年10月にBSフジで放送される。視聴者から続々と希望が寄せられ、その後もともに、認知症と向き合った実体験である。そして母と父の死をめぐり、制作費として母がしるを愛する両親にまでてに届けた。

「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の日常を描いたドキュメンタリー。2006年9月にテレビ放映された「私、サンデー」で全米にわたって放映され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2007年10月にBSフジで放送される。視聴者から続々と希望が寄せられ、その後もともに、認知症と向き合った実体験である。そして母と父の死をめぐり、制作費として母がしるを愛する両親にまでてに届けた。

「ぼけますから、よろしくお願ひします。」

THEATER DONUT

okinawa

by Vacant Store Pictures

シアタードーナツ・オキナワ

by ベイカントストア・ピクチャーズ

